

- 2016年9月、知事を本部長とする都政改革本部を設置し、「都民ファースト」、「情報公開」、「賢い支出（ワイズ・スペンディング）」を3原則として都政改革の取組を開始。2017年4月には、「しごと改革」、「見える化改革」、「仕組み改革」の三つの改革からなる「2020改革」に着手
- 2020改革は、各局等が自ら主体となって自律的に改革を進め、都庁グループ全体の生産性向上や組織の機能強化を図っていく改革。「政策評価」は、全庁的な「制度」や「仕組み」の改革を進める「仕組み改革」として実施
- 2018年3月、三つの改革の取組の成果とプランの計画期間である2020年度に向けた進め方を示した「2020改革プラン」を策定。改革のバージョンアップを図り、2019年3月に改定
- 「2020改革プラン」のPDCAサイクルの運用に当たっては、外部有識者で構成する「都政改革アドバイザリー会議」（2018年6月設置）から幅広い意見や助言を聴取

